



サービス

この章では、他のシステムに対する ping やリモート サポートの設定など、このオペレーティングシステムで使用可能なユーティリティ機能について説明します。

Ping

[Ping ユーティリティ] ウィンドウを使用すると、ネットワーク内の他のサーバに ping することができます。

他のシステムに ping するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理] ウィンドウで、[サービス] > [Ping] を選択します。

[Ping の設定 (Ping Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 ping するシステムの IP アドレスまたはネットワーク名を入力します。

ステップ 3 ping 間隔を秒単位で入力します。

ステップ 4 パケットサイズを入力します。

ステップ 5 ping カウント、つまりシステムに ping する回数を入力します。



(注) ping を複数指定すると、ping コマンドには ping の日時がリアルタイムで表示されなくなります。指定した回数の Ping が完了した後で日時が表示されます。

ステップ 6 IPSec を確認するかどうかを選択します。

ステップ 7 PING をクリックします。

[リモートに対する PING(Ping remote)] ウィンドウに ping 統計情報が表示されます。

リモートサポート

[リモートアカウントサポート] ウィンドウでは、シスコのサポート担当者が指定された時間にシステムにアクセスできるリモートアカウントを設定できます。

リモートサポートプロセスは次のようになっています。

1. お客様がリモートサポートアカウントを設定します。このアカウントには、シスコ担当者がアクセスできる期間について設定可能な有効期限が含まれています。
2. リモートサポートアカウントが設定されると、パスフレーズが作成されます。
3. お客様がシスコサポート担当者に電話をかけ、リモートサポートアカウント名とパスフレーズを担当者に伝えます。
4. シスコサポート担当者がこのパスフレーズをデコーダプログラムに入力すると、パスフレーズからパスワードが作成されます。
5. シスコサポート担当者は復号されたパスワードを使用して、リモートサポートアカウントでお客様のシステムにログインします。
6. リモートサポートアカウントの有効期限が切れると、シスコサポート担当者はリモートサポートアカウントにアクセスできなくなります。

リモートサポートを設定するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティングシステムの管理] ウィンドウで、[サービス] > [リモートサポート] を選択します。

[リモートアクセスの設定 (Remote Access Configuration)] ウィンドウが表示されます。

- ステップ 2** リモートアカウントのアカウント名と、アカウントの有効期限を日数で入力します。



(注) アカウント名は、長さが 6 文字以上、すべて小文字の英字にしてください。

- ステップ 3** [保存] をクリックします。

リモートサポートの詳細ウィンドウが表示されます。詳細ウィンドウの各フィールドの説明については、表 8-1 を参照してください。

- ステップ 4** 作成されたパスフレーズを使用してシステムにアクセスするには、シスコ担当者にご連絡ください。

表 8-1 リモートサポートの詳細のフィールドと説明

フィールド	説明
アカウント名 (Account Name)	リモート サポート アカウントの名前を表示します。
アカウントの有効期限 (Account Duration)	リモート アカウントへのアクセスが無効になる日時を表示します。
パスフレーズ (Passphrase)	作成されたパス フレーズを表示します。
デコードバージョン (Decode Version)	使用するデコーダのバージョンを示します。

